「年金機構」装い詐取

神奈川の女性 300万円被害 情報流出後初めて

神奈川県の70代女性が日本年金機構の名称によく似た「国民年金機構職員」を名乗る男らから個人情報を聞き出され、約300万円をだまし取られる被害に遭っていたことが分かった。神奈川県警が12日明らかにした。県警は、日本年金機構の年金情報流出問題を口実にした特殊詐欺事件の可能性もあるとみて捜査。警察庁によると、年金情報の流出が今月1日に公表された後、関連する被害確認は初めて。

【関連記事3面】

女性は報道で日本年金機構の個人情報流出問題を知り、男の言葉を信じたという。警察庁は12日、被害が発生した場合の捜査の徹底を全国の警察に通知。同様の被害に遭わないようあらためて注意を呼び掛けている。

県警によると、1日から5日にかけて、「国民年金機構職員」を名乗る男が女性宅に電話し家族構成や預金額などを聞き出した。また、実際には存在しない「消費者生活相談センター」職員や弁護士を名乗る男らが「個人情報が流出している」「データを消して元通りにするためキャッシュカードを預かる」と連絡。女性は8日、自宅に来た弁護士秘書という男にキャッシュカード4枚をだまし取られた。

女性が9日、話を聞いた知人女性と一緒に銀行で残高を確認し計約300万円が引き出されたと分かり、県警に届けた。

警察庁によると、12日午後3時時点で確認された不審電話は38都道府県で291件。このうち、日本年金機構職員を名乗ったケースは240件で、個人情報流出問題に言及したのが80件あった。

相談電話を継続

日本年金機構

日本年金機構は12日、個人情報の流出問題を受け、不審な連絡があった場合などに問い合わせに応じる専用電話窓口を15日以降も当面継続すると発表した。電話番号はフリーダイヤル（0120）81821。時間は午前8時半～午後9時で、平日だけでなく土日も受け付ける。

また、6月中は土日も全国約300カ所の年金事務所（千葉県の茂原分室を除く）を開き、対面での相談に応じる。時間は午前9時半から午後4時まで。

自分の年金が心配なら…

日本年金機構の専用電話窓口

0120-818211

（土日含め毎日 午前8時半～午後9時）

年金機構があなたへ電話することはありません。怪しい電話にご注意を

停電時避難備え確認

山田で住民ら夜間訓練

夜間の停電時の津波避難訓練で高台に向かう住民

山田町船越の大浦地区で12日、地震で地区内の全電源が失われたと仮定した夜間避難訓練が行われた。地域住民ら約100人が参加し、蓄光材を使い発光する看板などを頼りに夜の避難を体験した。

土木学会地震工学委員会の突発災害時における避難誘導に関する調査研究小委員会が主催。参加者は街灯や住家の明かりを消して真っ暗にした大浦漁村センター―大浦小間約500㍍を避難した。

途中には蓄光式の看板やマンホール、階段が設置されており、参加者は蓄光式標識の効果を体感していた。

家族5人で参加した同地区の会社員佐々木栄光さん(54)は「また災害が来るかもしれないし、防波堤が壊れている部分もあるので夜の訓練に参加してよかった。もっと看板が大きく見やすければいいと思う」と語った。

柏通り魔、無

千葉県柏市で昨年3月、2人が死傷した連続通り魔事件で、強盗殺人や強盗致傷、大麻取締法違反（所持）な

懲役18年（求刑懲役23年）の判決を言い渡した。

溝国

「動機

精神疾